

新 旧 対 照 表

地域再生計画の名称：滞在型周遊ルートの確立に向けた、主要観光資源のブラッシュアップ及びパッケージ化計画

新	旧
<p style="text-align: center;">地域再生計画</p> <p>1 地域再生計画の名称 (略)</p> <p>2 地域再生計画の作成主体の名称 (略)</p> <p>3 地域再生計画の区域 (略)</p> <p>4 地域再生計画の目標 (略)</p> <p>5 地域再生を図るために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要 (略)</p> <p>5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業</p> <p>(1) <u>まち・ひと・しごと創生寄附金活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【2007】</u></p> <p><u>①事業名：海津市観光資源ブラッシュアップ事業</u></p> <p><u>②事業区分：観光業の振興</u></p> <p><u>③事業の目的・内容</u></p> <p><u>(目的)</u></p> <p><b>海津市は岐阜県の最南端に位置し、西部・南部を三重県に、東</b></p>	<p style="text-align: center;">地域再生計画</p> <p>1 地域再生計画の名称 (略)</p> <p>2 地域再生計画の作成主体の名称 (略)</p> <p>3 地域再生計画の区域 (略)</p> <p>4 地域再生計画の目標 (略)</p> <p>5 地域再生を図るために行う事業</p> <p>5-1 全体の概要 (略)</p> <p>5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業 (追加)</p>

部を木曾川・長良川によって愛知県に隣接しており、広ぼうは東西約 13 km、南北約 17 kmで、面積は 112. 03 km<sup>2</sup>である。

本市には、文化・スポーツ・食・癒しに関する観光資源が豊富に存在する。特に、木曾・長良・揖斐川沿いや養老山地の豊かな自然景観や、千代保稲荷神社に代表される文化的拠点は、知名度も高い。一方、これらの観光資源について、三町合併ということもあり、旧町ごとに観光施策に取り組んでおり、地理的・歴史的ストーリー性を踏まえたパッケージ化や、周遊型観光施策に関して具体的提言はなされてこなかった。その結果、各種PR方法についても、硬直化した思考のもとでしか展開できず、名古屋圏域や伊勢・志摩圏域等、交流人口の多い圏域に近接しながらも、本市の圏域における滞在人口は伸び悩み、RESASによれば年間約 770, 000 人（海津市人口除）に留まっている。こういったことから観光資源にも地理的にもある程度恵まれていながら、それらを繋ぐ効果的なPRを行えなかったことが構造的な課題と言える。

その課題を解決するために、本市内の地域資源の魅力を新たな目で掘り起こし、広域的なイベントの開催などを通じて、市外へ強くアピールしていく必要がある。同時に、側方支援として、宿泊施設の誘致も推進していく。そういった取り組みを重点的且つ継続的に行うことで、昨年度から西濃圏域3市9町で取り組んでいる「国内・海外観光プロモーション事業」との相乗効果を狙い、今まで以上に誘客を図って行き、

(追加)

将来的にはサービス業、宿泊業、製造業等の雇用増やそれを  
きっかけとする移住・定住人口の増を目標とする。

その取り組みの一環として、国の天然記念物に指定されてい  
る津屋川水系ハリヨ生息地の周辺環境を整備し、市の天然記  
念物に指定されているハリヨを活用した観光地としての魅力  
向上を図る。

(内容)

本市には、国指定天然記念物である津屋川水系清水池ハリヨ生  
息地、そして、市指定天然記念物であるハリヨが生息している。  
このハリヨがよりよい環境で生息できるよう生息地の拡幅及び  
浚渫、魚巢ブロックの設置を行うとともに、観光客が間近でハ  
リヨを観察できるように観察用デッキを設置するなど、生息地  
の環境整備をする。また、観光客が訪れやすいように駐車場の  
整備など生息地周辺の整備も実施していく。そして、ハリヨ及  
び水環境に対する意識向上のため、専門家による講演会、映画  
上映会などを交えたシンポジウムなども開催し、これらの天然  
記念物を観光資源として活用し、その上で地理的・歴史的スト  
ーリー性を踏まえたパッケージ化を行い、それを強くアピール  
することによって、立ち寄り型・日帰り型の観光施策を、周遊  
型・滞在型のそれへと転換させてゆく。

各年度の事業の内容

初年度) 本市の南濃町下多度地区にある北部浄水公園南側の  
遊水池には、市天然記念物ハリヨが生息しており、

(追加)

<p><u>ハリヨがよりよい環境で生息できるよう生息地の拡幅及び浚渫、魚巢ブロックの設置を実施する。更に、近距離でハリヨを観察してもらえるように観察用デッキの設置も実施する。また、ハリヨは、水温が20度を超えない冷たくきれいな水の中でしか生息できず、湧水が途絶えると絶滅の可能性がある。このように、ハリヨは湧水と関わりが強いことから水環境の保全に対する意識向上と、それに伴うハリヨの生態系等を理解し、市内外へPRするために専門家による講演会、映画上映会などを交えたシンポジウムを開催する。</u></p> <p><u>2年目) 初年度に引き続き、湧水池周辺の市内外からの観光客を迎えるための駐車場整備の実施や、市内小学生を対象に校「津屋川水系清水池ハリヨ生息地」の現地見学とハリヨの生態について学習する機会を与える。併せて、市内外の大人から子供までがハリヨの生態系等を理解し、PRするための映画上映会等を開催する。</u></p> <p><u>3年目) 2年目に引き続き、市内外の大人から子供までがハリヨの生態系等を理解し、PRするための映画上映会等を開催する。</u></p> <p><u>④地方版総合戦略における位置づけ</u></p> <p><u>本市の創生総合戦略においては、観光の振興、販路開拓・</u></p>	<p>(追加)</p>
---	-------------

拡大支援スポーツによる地域活性化、地域間交流の推進を  
 主施策として位置付けており、「海津市観光資源ブラッシュ  
 アップ事業」はこれらを総合的に実施する事業である。ま  
 ら、総合戦略の基本目標として、海津市ブランドの構築と  
 観光振興による交流人口の増加と定めており、本プロジェ  
 クトは、まさに目標の達成に寄与するものである。

(追加)

⑤事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標  
 (KPI))

事業	海津市観光資源ブラッシュアップ事業	年 月
KPI	主要観光拠点（市内5か所）入込客数増加	
申請時	45,000人	H29. 3
初年度	100,000人	H30. 3
2年目	100,000人	H31. 3
3年目	110,000人	H32. 3

⑥事業費 (単位：千円)

海津市 観光資 源ブラ ッシュ アップ 事業	年度	H29	H30	H31	合計
	事業費計	21,153	8,421	1,514	31,088
区分	報償費	154	134	154	442

需用費	610	177	350	1,137
委託料	1,513	710	710	2,933
使用料及 び賃借料	300	400	300	1,000
工事請負 費	18,576	7,000		25,576

(追加)

⑦申請時点での寄附の見込み (単位：千円)

海津市観 光資源ブ ラッシュ アップ事 業	年度	H29
	事業費計	21,153
	寄附額計	10,000
寄附法人	中日本冰糖 (株)	10,000

⑧事業の評価方法 (PDCA サイクル)

(効果検証の方法・体制)

・毎年度、3月末時点の KPI の達成状況を企画財政課が取りまとめ、外部有識者 (海津市創生総合戦略推進懇談会)

[市民代表者 (海津市自治連合会理事)、産業界代表者 (海津市商工会副会長、海津 4 H クラブ会長 (農業))、学識経験者 (海津明誠高校校長)、金融機関 (大垣共立銀行高須支店長、JA にしみの高須支店長)、行政機関 (西濃県事務所所長)] で、毎年度個々の事業についての PDCA サイ

<p><u>クルによる効果検証を実施する。</u></p> <p><u>(効果検証の時期)</u></p> <p><u>・毎年6月頃に外部有識者会議（海津市創生総合戦略推進懇談会）において効果検証を行い、必要に応じて総合戦略や次年度の事業内容に反映させる。</u></p> <p><u>(公表の方法)</u></p> <p><u>・目標の達成状況については、検証後速やかに海津市公式WEBサイト上で毎年度公表する。</u></p> <p><u>⑨事業期間</u></p> <p><u>平成29年8月～平成32年3月</u></p> <p><u>(2) 地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】</u></p> <p>①～⑨（略）</p> <p><u>(3) 地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】</u></p> <p>①～⑨（略）</p> <p>5－3 その他の事業</p> <p>（略）</p> <p>6 計画期間</p> <p>（略）</p> <p>7 目標の達成状況に係る評価に関する事項</p> <p>（略）</p>	<p>（追記）</p> <p>（1）地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】</p> <p>①～⑨（略）</p> <p>（2）地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】</p> <p>①～⑨（略）</p> <p>5－3 その他の事業</p> <p>（略）</p> <p>6 計画期間</p> <p>（略）</p> <p>7 目標の達成状況に係る評価に関する事項</p> <p>（略）</p>
--	--